



平成26年度 第2回 人権教育主任研修会

平成27年1月20日(火)実施

対象：高知市立小・中・特別支援学校人権教育主任

概要

本年度、各校で実践した学習指導案をもとにした課題別実践交流、実践概要及びその成果と課題並びに次年度に向けての支部別実践交流を行う。また、人権教育の基本方針や、人権教育推進上の諸課題に関する認識を深めるとともに、人権教育主任としての指導力の向上を図る。

「高知市における人権教育推進上の成果と課題」

人権・子ども支援課 人権教育指導班 班長 西原 知佐子

実践交流資料から見られる各校の取組の成果

- 児童生徒のもつ人権感覚について、丁寧な実態把握ができています。
- ことばの理解や自尊感情の育成などについて、全学年で教材開発をするなど、系統的な取組の充実を図ることができています。
- さまざまな人との出会いを通して、話を聞く・交流するなど、参加・体験的な学習の工夫が計画的に行われ、関わりが広がりや行動化につながっている。
- 校区の小・中学校で、人権教育研究部会を開いたり、人権教育の内容・共通教材の検討をしたりするなど、連携の深化がみられる。
- 人権学習の全校研修を行い、系統性を見直したり、若年教員を対象とした校内研修を行ったりするなど、校内における人権教育研修の工夫がみられる。

すべての学校で共有したい課題

- 同和問題等の人権問題学習を行うにあたっては、プラスイメージの学習となるよう、全教職員で共通理解を図る。
- 児童生徒の感性や価値観を育成するために、教材研究や人権教育の研修を合同で行うなど、小・中学校9年間の取組を系統的に積みあげ、より一層連携を深める。
- 各教科・道徳・総合的な学習等への人権学習の位置付けを明確にする。

朝倉中学校の取組報告(※)

朝倉中学校人権教育研修

- 1 【講義】 教科書に出てくる「同和」問題～教員として必要な基礎知識～
- 2 【講義】 高知県・高知市の人権教育
- 3 【講義】 朝倉地域の人権教育の歩み
- 4 【講義】 新人行政担当から見てみると…

研修Ⅰ 「課題別実践交流」

【課題別グループ】

- 同和問題
- 障害者
- 仲間づくり いじめ
- 外国人・その他
- 生命尊重
- 自尊感情
- 人権尊重
- 平和学習

【交流の内容】

- 深まりのある人権学習にするためには、実践を積み重ね、プラスイメージで捉えることができるような工夫が必要であるといった内容が話し合われた。
- 児童生徒の実態にあわせて教材を見直し、系統的に取り組むことや、小・中学校間の連携を深める必要性について共通理解がなされた。

研修Ⅱ 「支部別実践交流」

【交流の内容】

今年度の取組について成果と課題を中心に情報交換を行った。朝倉中学校の報告(※)を受け、若年教員を中心とした教職員の人権意識向上のための校内研修のもち方や小・中学校の連携についても具体的な話し合いが行われた。



【受講者の感想】

- ・ 人権学習を通して、子どもたちの感性を育てていくことは、大切であると感じた。子どもたちの背景をしっかりと見つめ、褒めることを心掛けていきたいと思った。
- ・ 他校の実践を聞いて、新たな教材や指導方法について学ぶことができた実りの多い研修だった。配付された資料を活用するために、教職員への呼びかけや研修を実施したいと思った。

平成26年度 高知市教育研究所研究員終了式

平成27年2月13日(金)実施

平成26年度の高知市教育研究所研究員終了式が行われ、今年度それぞれのテーマについて、グループや個人で取り組んだ研究の成果を発表しました。

学級経営

小林研究員(江ノ口小) 大森研究員(城北中)
山本研究員(大津小) 楠目研究員(三里中)
弘瀬研究員(潮江南小) 建沼研究員(西部中)



中学年における学級経営の充実
～仲間と協力・協働できる学級集団の育成をめざして～



自治的集団への成長をめざした学級経営の充実

授業研究

守屋研究員(江陽小)
堀内研究員(潮江東小)
岩城研究員(一宮中)
北岡研究員(大津中)



活用力を育む授業の在り方
～文章を適切に読むことができ、条件に応じて書くことができる児童生徒の育成～

松本研究員(鴨田小)
丸橋研究員(神田小)
大石研究員(西部中)



活用力を育む授業の在り方
～児童生徒が意欲的に活動し表現するための授業を通して～

情報教育

谷中研究員(潮江東小)



「考える」授業づくり
～ユニバーサルデザイン
の視点を踏まえたICT
機器の活用について～

岡本研究員(潮江南小)



学習意欲を高める
ICT機器を活用した
授業づくり

西村研究員(神田小)



ICT機器を活用した
授業展開の工夫
～社会科の授業における
思考力と表現力の育成～

広瀬研究員(一宮中)



理科教育における
自ら学ぶ力を高める
ためのICT活用

人権教育

久武研究員(春野西小)



不登校ゼロをめざして
～春野西小学校の人
権教育をみつめて～

特別支援教育

濱田研究員(介良小) 池田研究員
菊池研究員(介良潮見台小) (子ども育成課ひまわり園)
百田研究員(介良中)



「領域・教科を合わせた指導」の充実
～生活単元事例集「ここにあったか!お助け生単箱」を活用して～



すべての子どもが
安心して過ごせる
環境づくり
～視覚支援と環境調整
について～

学校事務

岡林研究員(横浜小)
森研究員(横浜中)



学びを支援する学校事務
～地域の学校事務の質の向上と均質化に向けて～

【研究員の一言感想より】

- ・ 小中共通の課題を、小学校の先生方と一緒に解決していくという機会を与えていただき、本当に感謝しています。たくさん勉強させていただきました。今後も、子どもたちの「分かった!!」という笑顔がいっぱいになるようがんばっていききたいと思います。
- ・ グループ研究に参加でき、自分の実践を振り返るよい機会になりました。アドバイスをもらうことで、課題が明確になり、改善することができました。より児童の実態に寄りそえるように実践を積み重ねていきたいと思ます。

来年度の研究員を募集しています。詳しくは各所属長又は高知市教育研究所までお問い合わせください。

各研究員の研究成果は「研究紀要61」としてCD-Rで各学校に配付させていただきます。